

# 木戸 さだかず

きど 神戸市会議員  
活動報告 2024.7

1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。  
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）
- 2023年4月より神戸市会議員（神戸市須磨区）



裏面

国民健康保険料の県統一化  
市民への影響は？

夏場は一年でもっとも救急車の出動が増える季節です!!

## ためらわずに呼べる 救急体制 づくりに向けて

病院へ行く？救急車を呼ぶ？まよったら…

“救急車呼んだら7,700円”

三重県  
松阪市

「市内基幹病院に救急車で運ばれても入院に至らなかった場合は7,700円を支払う」そんな衝撃的な取り組みが三重県松阪市で本年6月1日から始まり、注目を集めています。

「呼びたくても、ためらってしまうかもしれない」「結果として大したことなければ、払うのも仕方ない」

賛否さまざまな意見が出ていますが、背景には救急出動の増加による逼迫した現場の状況がありました。

今、全国的に過去最多を更新する救急車の出動要請があり、この影響で、119番通報を受けてから救急車が現場に到着するまでの平均時間はついに10.3分になりました。

心臓の疾患が原因で心停止した際に、救命処置をとらないまま10分を超えると生存が極めて難しくなるとされていることからも、



救急安心センターこうべ 24時間365日

# 7 1 1 9

救急車をめぐる現場は危機を迎えています。

## 神戸の救急体制は大丈夫？

一方で、神戸市はどうか？有料化の話は出ていませんが、神戸市も令和5年度に救急車の出動要請は過去最多を記録しています。

高齢化とともに救急出動件数も増え続けていますが、同時に搬送の必要がないケースも増えており、ここをいかに抑えていくかで救急の逼迫状況は変わってきます。

神戸市の救急	(2015年)	(2022年)
人口	154.9万人	150.3万人
救急出動件数 (過去最多)	7.8万件	9.7万件
出動件数の増加率	↑ 1.25倍	
75歳以上の人口増加率	↑ 1.29倍	
75歳以上の救急搬送割合	42.2%	48.9%
搬送者のうち中等症以上	41.8%	47.3%
救急車の現場到着時間	8.7分	10.0分
搬送の必要なし	17.1%	19.1%

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市会議員 木戸 さだかず tel. 070-7645-4168

## 救急体制の維持に向けて

救急体制の維持に向けては、神戸市では夏場の救急需要の増加に備えて「臨時救急隊」の編成など体制を整えています。

ですが、やはり私たち市民が救急車の適正な利用に向けて取組むことが何よりも大切に

なってきます。

救急車を呼ぶか迷う時は、まずは「安心救急センター#7119」に相談してください。

暑さ厳しい季節が続きますが皆様どうかご自愛ください。これからも命を守るために、救急体制の維持強化に向けて私もできることをしっかり取組んでいきます。

# わたしたち神戸市民への影響は？ 令和12年度 国民健康保険料が県で統一化されます

## 市町で異なる保険料

国民健康保険（以下、国保）は、住んでいる市町により保険料が異なることはご存じでしょうか？

この差は全国を見ると最大3倍以上、県内でも約1.5倍となっており、比較すると神戸市の国保料は総じて高いことがわかります。

神戸市の国保料は高い！

政令市で4位、兵庫県内で2位  
(全20都市) (全41市町)

※国保加入者のうち一番多い層で計算【所得43万円以下の単身世帯】

## 神戸市民にメリットあり

今、この国保料を都道府県で統一化しようという動きが始まっています。

取り組みの一環として、神戸市会では本年5月議会に「神戸市国民健康保険条例及び神戸市国民健康保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例」が上程されました。

国保が県で統一化されると保険料は平準化されますので、他の市町より高い保険料を支払っている神戸市民にとって保険料を抑制できるということになりますので、私も条例改正に賛成しました。

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市会議員 木戸さだかず

〒654-0142  
須磨区友が丘1丁目109  
電話：070(7645)4168  
メール：s-kido@jcom.zaq.ne.jp

お名前

お電話番号

ご意見